

■ 総括

高知県芸術祭執行委員会 新納朋代委員長

今日の報告をお聞きし、レジデンスなど地域滞在の制作、伝説や歴史など地域資源を題材にした作品の上演や展示、専門施設以外の場所を活用して文化芸術にふれる機会の創出、地域に残る文化財に目をむける取組など、皆さまが文化芸術で地域を活性化しようと様々なチャレンジをされていることがよくわかりました。

また、報告書には、「展示を見てまわることで地域を知るきっかけとなった」という来場者の声がありましたが、文化芸術で地域を元気にする方法のヒントにもつながるのではないか、と思いました。

KAP のコンセプトである「地域×アート」の基本は「文化芸術で地域を元気にする」ということだと思えます。それには様々な方法があると思いますが、今日の報告、また全国各地の過疎地域などで行われている演劇祭や音楽祭、美術展など様々な取組を参考にして、今後、事業のさらなる深化、展開につなげていただくことを期待しています。